

現下の課題意識

1. 地方創生 × デジタル田園都市国家構想

- ・ 現政権下では、地方創生をデジタルの力で高度化・加速化させる「デジタル田園都市国家構想」を推進
- ・ デジタル実装による地方の活性化を目指す、デジタル一辺倒では解決できない課題もある
- ・ デジタル重視への政策転換で、これまでの地方創生の取組が無駄になるようなことはあってはならない

⇒ デジタル化は地方創生（地方の活性化）にとって必要条件ではあるが、十分条件ではない
国は包括的な地方支援の継続が必要

2. 新たな社会像を見据えた基礎条件整備

- ・ デジタル化の進展や新型コロナ感染症対応等により様々な課題に直面

⇒ 新しい社会の在り方を国と地方がともに検討し、将来に向け相応しい制度設計が必要

夏の全国知事会議 提言の方針・構成

● 「デジ田構想」の推進に加え、これまでの地方創生の取組についても継続支援を要望

- ・ 「デジ田構想」の遂行については、地方創生の本来的な課題解決を加速させるためのデジタル活用を期待するとともに、デジタルのみにとられない包括的な支援を求める
- ・ 地方がこれまで進めてきた「まち・ひと・しごと」をはじめとした、地方創生の課題解決の取組に対してもこれまで以上の支援を求める

● 地方創生の基礎条件となる制度設計に言及

- ・ これからの新しい社会において、地方のあるべき姿を実現するために、必要な法や制度の見直しの検討を求める

○ 提言の構成

- ・ 項目を重点化し、提言書全体を大幅に凝縮
- ・ 他の本部や委員会等との提言の重複は出来るだけ避ける
特に、個別具体的な提言項目は、原則、他の本部や委員会等に委ねる

【提言の骨格】

- I デジタル田園都市国家構想の実現に向けて
- II 地方創生の実現に向けて
- III デジタル田園都市国家構想・地方創生の基礎条件整備に向けて